

持続可能な公共交通ネットワーク構築に向けて（私案）

～道路網と交通ネットワーク再編～

1. 現行交通インフラからの脱却

モノレール新駅出現により交通インフラは、単なる第4 駅周辺の交通インフラだけでなく、市全体を俯瞰した、交通インフラの変革が求められる。

- 事由 1) 狭山丘陵沿い、旧青梅街道を軸とした上北台駅、玉川上水駅を終点とする“MMシャトル”路線の見直し（令和7年予算で約1億円の補助金支援）
- 2) MMシャトルの走らない地域を運営する“むらタク”の見直し（1,780万円の補助金支援）
- 3) 民間バス会社路線との整合性
- 4) 東西・横軸となる旧青梅街道、新青梅街道、五日市街道、玉川上水に沿う交通網に南北の縦軸を加える。特に第4 駅は他新駅と異なり、昭島駅への直通の展開が可能となる。
- 5) 新駅を起点とする市諸施設との交通網構築（含む瑞穂町との連携）

2. 交通手段による交通動態の把握

（MMシャトルは市民の8割が利用していない、むらタクは4割の市民が知らないと言う情報もある。）

行先		市 外				市 内	
		行先	手段	行先	手段	行先	手段
通勤		駅	車・バ・自転	会社	車・バ・自転	会社	車・バ・自転
通学（高・大）		駅	車・バ・自転			学校	自転・歩
通園		駅	車・バ・自転			園	車 マイクロバス
通院	大病院	駅	車・バ・自転	大病院	車・バ・自転	大病院	車・バス
	医院 クリニック	駅	車・バ・自転	医院 クリニック	車・バ・自転	医院 クリニック	車・バ・自転
市施設 センター						施設	車・バ・自転
買物	デパート	駅	車・バ・自転	デパート	車・バ・自転		
	ショッピングセンター スーパー			スーパー	車・バ・自転	スーパー SC	車・バ・自転
	店舗					店舗	車・バ・自転
趣味 カルチャーセンター		駅	車・バ・自転			センター 地区会館	車・バ・自転
諸活動 仕事による移動		←		→		→	

(注)車・バス・自転車
⇒車・バ・自転

小中校は徒歩

予測難しい

駅を中心とした
道路網バス路線

道路網の整備

コミュニティバス
道路網整備

交通ネットワークの
骨格を作る

3. 構築

交通手段と動態、地域人口による交通動態のシミュレーション把握により、交通ネットワーク網の骨格を作る。具体的なイメージ（案）により施策策定。概算費用等の算出により、実現化可能性が近づく交通ネットワークが構築できる。（シミュレーションは専門プロジェクトや大学等の連携も視野に入れる）

以上

吉田 洋市